

岐阜県鉱工業指数

平成22年(2010年)基準改定概要

平成26年3月8日
岐阜県総合企画部統計課

1. 改定の趣旨

鉱工業指数については、「指数の基準時に関する統計基準」(平成22年3月統計基準改定)において、「指数の基準時は、5年ごとに更新することとし、西暦の年数の末尾が0または5である年とする」とされていることから、現行の基準時である平成17年(2005年)から平成22年(2010年)を新たな基準時とし、ウェイトや採用品目について見直しを行った。

2. 改定の対象とした指数

平成22年基準へ改定を行った指数は、以下の3系列である。

- ① 生産指数(付加価値額ウェイト)
- ② 出荷指数
- ③ 在庫指数

3. 改定の主な内容

(1) 基準時及びウェイト算定年次の変更

指数の基準時及びウェイト算定年次を、平成17年(2005年)から平成22年(2010年)へ変更した。指数値は、平成22年の平均を100.0とした比率で示される。

(2) 業種分類の一部変更(資料1)

平成22年基準指数の業種分類は、原則として日本標準産業分類(第12回改定)(平成21年3月統計基準設定)に準拠した。

- ① 旧「一般機械工業」を「はん用・生産用・業務用機械器具工業」とした。
- ② 旧「情報通信機械工業」を廃止した。
- ③ 旧「電子部品・デバイス工業」を「電気機械工業」に統合した。
- ④ 旧「精密機械工業」を「はん用・生産用・業務用機械器具工業」及び「その他製品工業」に分割した。
- ⑤ 旧「繊維」と旧「衣服」を「繊維工業」に統合した。

(3) 採用品目の見直し(資料2)

生産・出荷・在庫指数の採用品目は、主に経済産業省生産動態統計から選定した。

(4) ウェイトの見直し(資料3)

業種別のウェイトは、製造工業については工業統計、鉱業については経済センサス-活動調査を基礎データとして、指数の業種分類・概念に適合するよう組換えを行った上で、算定した。

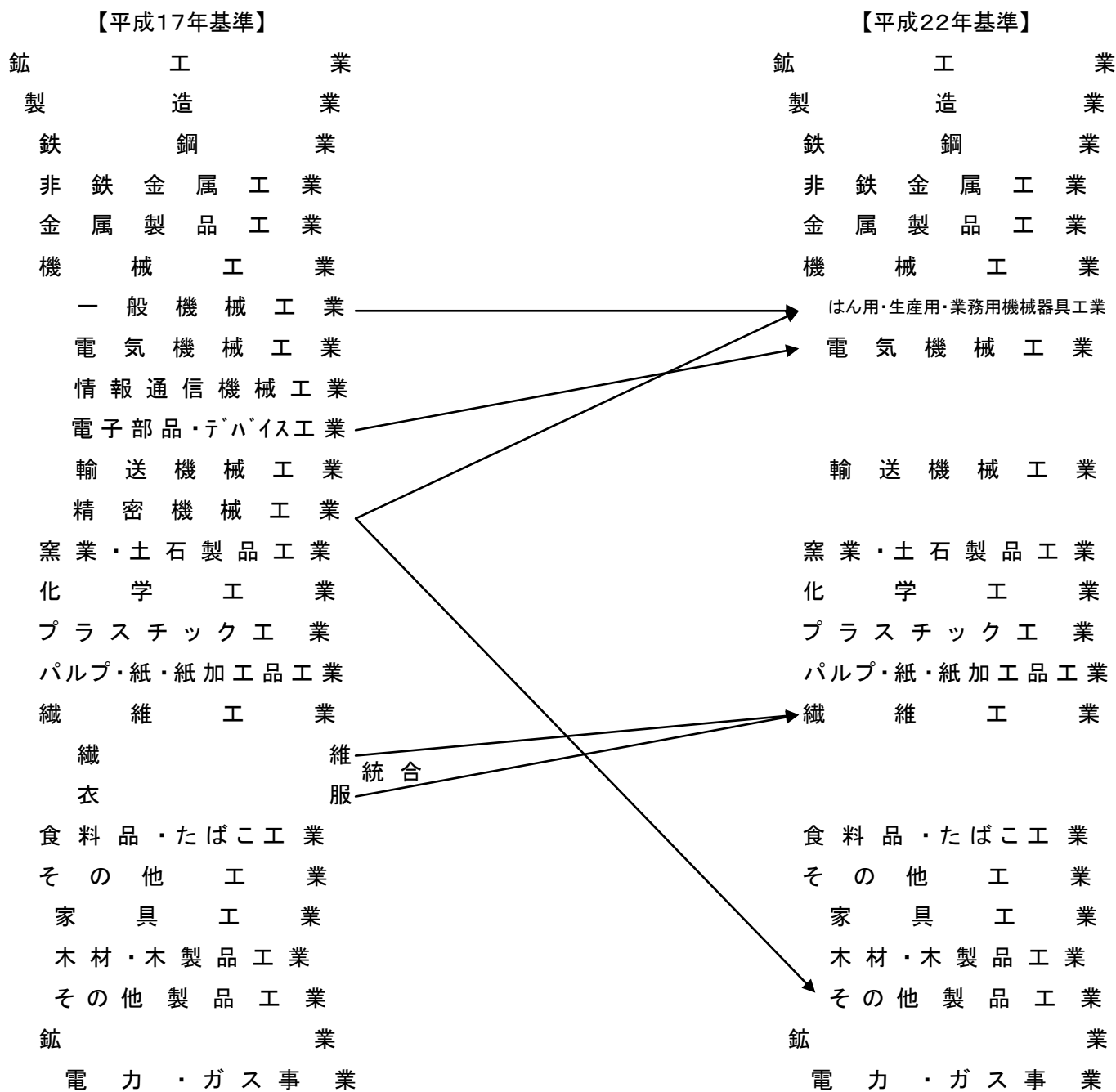
また、品目別のウェイトは、工業統計のほか、経済産業省生産動態統計や各種業界統計などにより単価・金額等を推計し、業種別のウェイトを採用品目の金額構成比により按分した。

(5) 季節調整方法

平成17年基準では米国センサス局の「X-12-ARIMA 中の X-11 デフォルト」を採用していたが、平成22年基準では「X-12-ARIMA」を用いた。

(資料1)

業種分類の新旧比較



(資料2)

平成22年基準鉱工業指数 採用品目変更点

業 種 名	品 目 名	
	新規採用品目	非採用品目
一般機械工業 ※はん用・生産用・業務用 機械器具工業へ変更	複写機部分品	はん用ディーゼル機関 100PS 以上 500PS 未満 冷凍・冷蔵ショーケース
電気機械工業		一般用エンジン発電機
情報通信機械工業 ※業種ごと廃止		VTR部分品(電気機械器具部品) 携帯電話 プラズマテレビ デジタルカメラ プロジェクタ
電子部品・デバイス工業 ※電気機械工業へ統合		半導体集積回路 液晶素子
輸送機械工業		特殊ボデー
窯業・土石製品工業		空洞コンクリートブロック
化学工業		無水酢酸 炭酸ガス 不飽和ポリエステル樹脂
プラスチック製品工業		プラスチック製板
繊維		綿織物 ビスコーススフ織物
衣服 ※繊維へ統合		ニット製外衣 羽毛・羽根ふとん 組ひも
食料品工業	乳飲料	あられ
	冷凍調理食品	

新規採用品目…3品目

非採用品目 …22品目

品目数 …177品目 (17年基準では196品目)

H22 基準 業種別 ウェイト

(資料3)

業種別	生産	出荷	在庫
	ウェイト	ウェイト	ウェイト
鉱工業	10000.0	10000.0	10000.0
製造工業	9969.5	9980.8	9990.3
鉄鋼業	213.9	303.8	201.7
非鉄金属工業	159.0	171.9	50.6
金属製品工業	723.3	632.9	344.4
機械工業	4605.0	4888.0	2251.8
はん用・生産用・業務用機械器具工業	1282.1	1406.3	1260.5
電気機械	1183.1	1073.0	991.3
輸送機械	2139.8	2408.7	—
窯業・土石製品工業	854.9	753.8	2798.9
化学工業	1253.8	685.6	678.6
プラスチック製品工業	925.8	981.3	1144.5
パルプ・紙・紙加工品工業	295.0	459.1	781.6
繊維工業	326.5	302.8	558.4
食料品工業	179.3	239.5	275.6
その他工業	433.0	562.1	904.2
ゴム製品	113.9	128.0	125.1
家具	235.2	194.9	376.3
木材・木製品	34.1	43.7	119.0
その他	49.8	195.5	283.8
鉱業	30.5	19.2	9.7
電力・ガス事業(参考系列)	200.0	190.0	—